

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 5695 URL https://www.powder-tech.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 憲行
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,266	△7.7	283	△37.5	303	△38.5	204	△42.6
2023年3月期第2四半期	4,623	7.6	454	△16.7	493	△10.1	356	△6.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 204百万円(△43.6%) 2023年3月期第2四半期 363百万円(△6.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	70.57	—
2023年3月期第2四半期	122.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,861	12,626	85.0
2023年3月期	14,742	12,653	85.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 12,626百万円 2023年3月期 12,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	△0.4	700	△0.1	700	△5.5	490	△9.9	169.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	2,970,000株	2023年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	73,020株	2023年3月期	72,920株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	2,897,038株	2023年3月期2Q	2,897,132株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、ウクライナ情勢の長期化により資源高やインフレなど先行きに不透明な状況が続きました。米国では金融引き締めが継続して行われましたが、良好な雇用環境を背景に個人消費は底堅く推移しました。欧州では長引くインフレにより景気は弱含みで推移しました。中国ではゼロコロナ政策の解除後、サービス消費は堅調な一方、不動産市場の低迷などの影響を受け景気の回復ペースは鈍化しました。日本ではアフターコロナに移行し、個人消費を中心に緩やかな回復傾向を示しました。

当社の主力製品である電子写真用キャリアの需要は、経済活動やオフィス稼働率の回復はあったものの、前期末のお客様における流通在庫調整の影響が残りました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤の需要は、新型コロナウイルスによる行動制限がなくなり回復基調となりました。

このような市場環境下、当第2四半期の売上高は販売価格の適正化を進めましたが、キャリアの減販と鉄粉関連製品の販売終了により、4,266百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

損益面では、主に機能性材料事業の減益により、営業利益は283百万円（前年同期比37.5%減）、経常利益は303百万円（前年同期比38.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は204百万円（前年同期比42.6%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、「鉄粉事業」としていた報告セグメントの名称を、鉄粉関連製品の販売からの撤退に伴い取扱製品が脱酸素剤関連製品となったことおよび食品市場以外の幅広い分野への展開も進めており、事業内容をより適切に表現するために「品質保持剤事業」に変更いたしました。なお、この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント業績に与える影響はありません。

① 機能性材料事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアはエネルギーおよび原材料価格の値上がりによる販売価格の適正化を進めたことと、新規機能性材料の増販はありましたが、お客様における流通在庫調整などの影響によりキャリアの販売数量が減少し、売上高は3,686百万円（前年同期比4.6%減）となりました。セグメント利益は、主にキャリアの減販により502百万円（前年同期比18.3%減）となりました。

② 品質保持剤事業

当セグメントにおきましては、鉄粉関連製品の販売を昨年9月末をもって終了したため、当セグメント全体の売上高は579百万円（前年同期比23.7%減）となりました。セグメント利益は、販売価格の適正化を進めましたが、原材料価格の上昇や人件費の増加をカバーできず20百万円（前年同期比67.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に売掛金の増加により、297百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより177百万円減少いたしました。以上により、総資産は119百万円増加し14,861百万円となりました。

負債は、主に支払手形及び買掛金の増加により、146百万円増加し2,235百万円となりました。

純資産は、配当金の支払い231百万円、四半期純利益204百万円により、27百万円減少し12,626百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.8%減少し85.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2023年8月7日に発表しました業績予想の修正を行っております。詳しくは本日付けの「2024年3月期第2四半期連結累計期間の予想値と決算値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,400	447,763
受取手形	9,535	10,031
売掛金	848,709	994,926
電子記録債権	784,900	789,114
商品及び製品	1,336,108	1,281,029
仕掛品	1,126,232	1,122,657
原材料及び貯蔵品	437,391	551,402
預け金	2,702,081	2,813,401
その他	38,737	19,298
貸倒引当金	△862	△917
流動資産合計	7,731,234	8,028,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,384,901	6,398,391
減価償却累計額	△3,341,274	△3,418,549
建物及び構築物（純額）	3,043,626	2,979,842
機械装置及び運搬具	12,215,135	12,317,430
減価償却累計額	△10,534,571	△10,764,299
機械装置及び運搬具（純額）	1,680,563	1,553,131
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	40,887	44,662
減価償却累計額	△26,096	△27,786
リース資産（純額）	14,791	16,875
建設仮勘定	37,191	58,305
その他	757,895	770,477
減価償却累計額	△650,026	△668,481
その他（純額）	107,868	101,996
有形固定資産合計	6,744,239	6,570,349
無形固定資産		
その他	18,468	16,796
無形固定資産合計	18,468	16,796
投資その他の資産		
繰延税金資産	219,927	216,793
その他	29,821	30,637
貸倒引当金	△1,552	△1,552
投資その他の資産合計	248,196	245,878
固定資産合計	7,010,904	6,833,024
資産合計	14,742,138	14,861,732

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	812,113	929,710
リース債務	3,106	3,886
未払金	468,333	396,306
未払法人税等	33,833	112,535
未払事業所税	22,794	11,513
未払消費税等	48,762	66,668
賞与引当金	207,944	211,542
その他	95,925	117,154
流動負債合計	1,692,814	1,849,317
固定負債		
リース債務	11,807	13,194
退職給付に係る負債	384,139	372,148
その他	-	1,000
固定負債合計	395,947	386,343
負債合計	2,088,761	2,235,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	9,730,516	9,703,107
自己株式	△203,349	△203,595
株主資本合計	12,650,166	12,622,511
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,210	3,559
その他の包括利益累計額合計	3,210	3,559
純資産合計	12,653,377	12,626,071
負債純資産合計	14,742,138	14,861,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,623,375	4,266,077
売上原価	3,361,210	3,202,100
売上総利益	1,262,164	1,063,977
販売費及び一般管理費	807,961	780,018
営業利益	454,203	283,958
営業外収益		
受取利息	2,520	2,998
為替差益	38,590	19,658
子会社清算益	4,148	-
その他	3,044	3,004
営業外収益合計	48,304	25,660
営業外費用		
支払利息	105	135
債権売却損	7,464	5,156
その他	1,865	926
営業外費用合計	9,435	6,218
経常利益	493,072	303,400
特別利益		
紹介手数料	40,000	-
特別利益合計	40,000	-
特別損失		
固定資産処分損	4,772	3,264
特別損失合計	4,772	3,264
税金等調整前四半期純利益	528,299	300,135
法人税等	172,066	95,697
四半期純利益	356,233	204,437
親会社株主に帰属する四半期純利益	356,233	204,437

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	356,233	204,437
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	6,779	349
その他の包括利益合計	6,779	349
四半期包括利益	363,013	204,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	363,013	204,787

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	528,299	300,135
減価償却費	411,219	328,842
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△129	55
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,781	3,598
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,204	△11,991
受取利息及び受取配当金	△2,520	△2,998
支払利息	105	135
為替差損益 (△は益)	△4,300	△2,919
固定資産処分損益 (△は益)	4,772	3,264
売上債権の増減額 (△は増加)	△151,205	△148,574
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△64,318	△43,524
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,473	98,462
未払金の増減額 (△は減少)	13,009	△43,080
未払消費税等の増減額 (△は減少)	45,410	17,906
長期未払金の増減額 (△は減少)	△10,257	-
子会社清算益 (△は益)	△4,148	-
その他	△82,153	10,280
小計	672,272	509,591
利息及び配当金の受取額	2,520	2,998
利息の支払額	△105	△135
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△310,063	7,173
営業活動によるキャッシュ・フロー	364,623	519,627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△989,568	△180,475
有形固定資産の除却による支出	△994	△863
ゴルフ会員権の取得による支出	-	△3,000
ゴルフ会員権の売却による収入	-	1,000
子会社の清算による収入	14,148	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△976,414	△183,338
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,295	△1,608
自己株式の取得による支出	△94	△245
配当金の支払額	△231,772	△231,766
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233,163	△233,620
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,927	8,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△832,027	110,683
現金及び現金同等物の期首残高	3,988,829	3,150,481
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,156,802	3,261,164

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	品質保持剤 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,864,273	759,101	4,623,375	—	4,623,375
外部顧客への売上高	3,864,273	759,101	4,623,375	—	4,623,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,864,273	759,101	4,623,375	—	4,623,375
セグメント利益	614,910	63,316	678,226	△224,023	454,203

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△224,023千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△222,960千円及び棚卸資産の調整額△1,063千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	品質保持剤 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,686,923	579,153	4,266,077	—	4,266,077
外部顧客への売上高	3,686,923	579,153	4,266,077	—	4,266,077
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,686,923	579,153	4,266,077	—	4,266,077
セグメント利益	502,597	20,568	523,165	△239,207	283,958

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△239,207千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,353千円及び棚卸資産の調整額146千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間より、「鉄粉事業」としていた報告セグメントの名称を、鉄粉関連製品の販売からの撤退に伴い取扱製品が脱酸素剤関連製品となったこと、及び食品市場以外の幅広い分野への展開も進めていることにより、事業内容をより適切に表現するために「品質保持剤事業」に変更いたしました。なお、この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の名称で表示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。